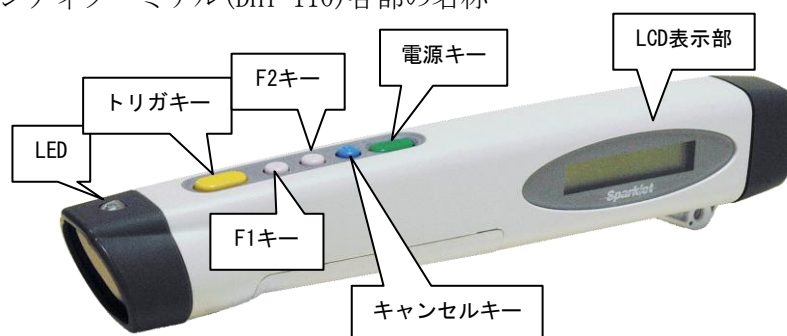
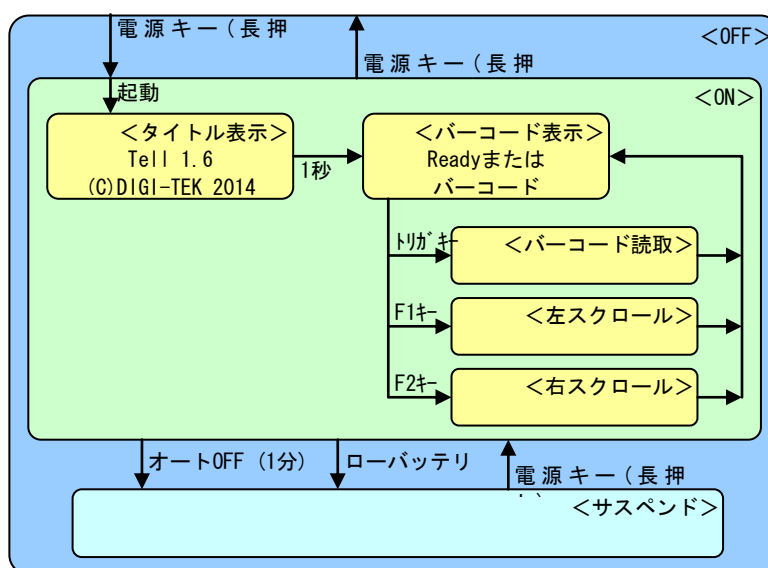


◆1. ハンディターミナル(DHT-110)各部の名称



◆2. 状態図



◆3. 操作説明

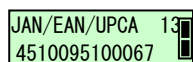
●3-1. 電源ON・OFF

電源のON・OFFは電源キーで行います。電源キーは誤操作を防ぐ目的で、長押しするようになっています。電源ON時は次のような表示となります。



また、電池保護のため、無操作の状態が継続した場合、約1分でオートOFFします。この場合も電源キーで復帰しますが、その場合は、オートOFF直前の状態からスタートします。

●3-2. バーコード読取・表示



トリガキーを押すとバーコードを読み取ります(押し続けている間だけレーザーが出ます。また、バーコードの読み取りには最大6秒必要な場合があります)。読み取れると、上段にはバーコードの種類と桁数、下段には読み取ったバーコードを表示します。長いバーコードはF1キーと、F2キーで左右へ5文字ずつスクロールして全体を確認できます。

◆4. 読取バーコード

Tellアプリは、次のバーコードが読み取れます。JAN/EAN(8または13), 新雑誌コード, UPCAまたはUPCE, ITF, NW7, CODE39, CODE93, CODE128, GS1-128, Industrial 2of5, GS1 DataBar。